



3月14日嘉瀬小学校卒業式式典終了後、地域から卒業の子ども達にお祝いの「お花プレゼント」がありました。卒業の子ども達は笑顔一杯で明日に向かって羽ばたきました。



駐在所の勤務体制が変わりました

佐賀県警は警察庁による組織運営見直しの一環により、新年度(4月)から駐在所の運用を変更。十五・元町の駐在所は通勤制になりました。また、これまで勤務されていた十五駐在所の山田さんは異動になり、新しく樋口さんが勤務されています。ソフトで気軽に相談できる頼れる女性です。元町駐在所の藤本さんは変わりません。朝は子ども達の見守り活動を元町交差点でされています。これからも地域の安心安全、お世話になります。感謝。



(旧)十五駐在所 山田さん



(新)十五駐在所 樋口さん



元町駐在所 藤本さん

十五駐在所の山田さん三年間子ども達の朝の登校見守り活動ありがとうございました。子ども達への暖かいまなざしと笑顔はみんなの心に残っています。感謝。

最近の気になるニュース

今年2月以降は林野火災発生の事案が目立ちました。先日、県防災会議の意見交換のテーマに取り上げられましたが、火災発生原因はたき火、火入れ、タバコ、マッチ、ライターの不始末等で「人災」。強風が続き、降雨量の少ない時期は注意が必要です。



ふれあい・支えあい・助けあい KASE校区社協だより

発行責任者
協議会会長
時尾久美子

事務局
嘉瀬公民館
☎26-5208

春らんまん 嘉瀬の風景



小学校南の森林公園に続くフラワーロードと桜並木。大きくなって立派に花咲く桜の木は平成26・27年、嘉瀬小学校卒業記念に子ども達と環境部会の方々と植樹されました。フラワーロードは主に老人クラブの方々と定期的に手入れをされています。美しい花を咲かせ続けてくださる方々に感謝。

ご挨拶

校区社協令和6年度の重点活動「福祉協力員」は、平成29年度の導入から8年を経過して、累計653人の方々に地域の見守りを担って戴きました。2月の自治会長会でも「日常生活の中で活動が定着している」と嬉しいご報告がありましたので、皆で安心して暮らせる地域づくりの活動を継続お願い致します。

次に森林公園での「かせがんばプロジェクト」は、2021年コロナ禍でふれあいの場が閉ざされた中、また皆で会う日の為に「私が・嘉瀬町が元気である為に少しガンバロー」と2021年9月から始めましたが、コロナも5類となり地域活動も活発になりましたので2025年3月末で終了です。足掛け5年に渡りご参加・ご協力いただきました皆様方に厚く感謝申し上げます。引き続き、まちづくり協議会福祉・健康部会の「バルーンの里ウォーキング」は継続中ですので並走します。

最後に、速報ですが令和7年度の校区社協の重点活動は、地域の居場所づくりです。地域の福祉活動として仮称「えがお食堂」の早期開催を目指しますので、皆様方のご支援とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

会長 時尾 久美子

嘉瀬校区社協 下期活動のふりかえり

9月17日(水)

そいよかね水ヶ江～県在宅サポート研修

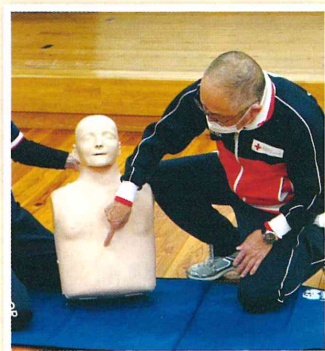


水ヶ江にある(株)ミズの施設見学と、県在宅サポートセンターでは介護用品のトイレや靴・杖等、不自由を補って暮らす便利用品に触れて試してみました。



1月16日(木)

日本赤十字社救急・救命法研修



佐賀県支部より指導員が派遣していただき、いざというときにAEDを使えるための研修や、入浴関連死、転倒・転落事故等の日常おこりうる「まさか」を予防する注意点等を学びました。



「かせがんばプロジェクト」ご協力ありがとうございました!



2021年9月～2025年3月末
◎開催日数 165日
◎参加人数 3646人



年末年始交流事業

歳末たすけあい募金配分金を頂き「年末年始交流事業」を行いました。

みんなで「しめ縄づくり」。今年も大変良く出来ました。真ん中のカメさんはひろせ先生の手作りです。



作った「しめ縄」「お餅」の一部は民生委員の方から地域の一人暮らし高齢者等の方に配布されました。



フワフワ・熱々のお餅をみんなでだめて楽しかったよ!



子ども達の夢の年賀状は地域の方に届きましたでしょうか。

ふれあいの集い

毎年、嘉瀬小3年生はボランティアについて、せいらんボランティアと一緒に学んでいます。子ども達はボランティアを実践しつつボランティアの心を育みます。学習の総まとめに子ども達が企画した「ふれあいの集い」で、餅焼きや、寸劇・けん玉・歌とリコーダーの発表をしました。



今年も老人クラブ女性部より子ども達を応援する「手縫いの雑巾」がプレゼントされました!